

株式会社 JVCケンウッド

2020年11月11日

LGBT に関する取り組みの評価指標「PRIDE 指標」において 最高評価の「ゴールド」を3年連続で受賞

株式会社 JVC ケンウッドは、任意団体 work with Pride が策定した企業・団体などにおける LGBT などの性的マイノリティに関する取り組みの評価指標「PRIDE 指標」の最高位「ゴールド」を、2018年から3年連続で受賞しましたので、お知らせいたします。

■ 受賞に至った背景

「PRIDE 指標」は、LGBT に関する企業・団体などの取り組みを評価する日本初の指標であり、LGBT に関する取り組みを5つの指標にて採点するものです。当社は2015年10月に設置された「ダイバーシティ推進室」の下、従業員一人一人の多様性を尊重し、働きがいのある職場と活力ある風土づくりを目指す取り組みを推進していますが、なかでも LGBT に関する以下の取り組みが5つの指標それぞれにおいて高く評価されました。



<PRIDE 指標受賞ロゴ>

1. Policy (行動宣言)

経営トップ自らが、LGBT を含むダイバーシティ推進に向けたメッセージを社内外に発信しています。

2. Representation (当事者コミュニティ)

社内に相談窓口を設置し、従業員からの相談を広く受け付けています。

3. Inspiration (啓発活動)

従業員向けの社内研修において、LGBT に関する内容を盛り込み、2019年度には地方拠点21か所で研修を実施する等、従業員の理解・周知に努めています。また、LGBT を理解し支援することを表明するため LGBT・シンボルマークを作成し、研修を受講した従業員に対して、LGBT ALLY (支援者) シールを配布しています。



JVCKENWOOD
LGBT ALLY

<LGBT・シンボルマーク>

4. Development (人事制度・プログラム)

海外出向者、出張者向けの海外勤務ハンドブックに「世界の性的マイノリティに関するリスク」を追加し、同性愛や異性装が犯罪となる国や地域への赴任・出張時のリスク対応を行いました。また、当社グループの福利厚生である団体保険制度について、2019年から受取人に同性パートナーを指定できるものに変更しています。

5. Engagement/Empowerment (社会貢献・渉外活動)

日本最大級の LGBT 祭典である「東京レインボープライド 2020 オンライン『#おうちでプライド』」に賛同し、4月26日に開催された「LGBT-Ally プロジェクト In オンラインパレード」(株式会社アウトジャパン主催)に参加しました。

今後も、ダイバーシティを尊重する組織・風土作りを推進し、従業員一人一人の能力を最大限に発揮することにより、お客さまの価値創造に貢献することを目指します。

本件に関するお問い合わせ先

【報道関係窓口】株式会社 JVC ケンウッド 企業コミュニケーション部 広報・IR グループ

TEL: 045-444-5232 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地

本資料の内容は発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。